

セメント・同製品製造業における崩壊・倒壊災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	7~8	長さ100cm、高さ400cm、重さ約70kg板状のプレキャストなる製品を木の上に仮置きし目を離し移動しようとした時、製品が足の上に倒れ骨折した。	55	10~29
2	11~12	本社工場ストックヤードにおいて、L字型PC板重さ約7t（H4305×W2950×T180×1580）製品検査の為3人で、クレーンで建起こし作業を行い製品は自立していた。Aさんは梯子に登って製品上部のフック取り外し作業、Bさんは梯子を支えており、下にあったモンキーが邪魔になり、Cさんに支えを交替してもらい移動する。Aさんは、フックを外し梯子から降りかけた時に何かしらの原因で、L字型パネル板が倒れだし、Cさんはクレーン本体の枠とパネル板に挟まれて頭部粉碎骨折で死亡した。	53	50~99
4	15~16	超大脱型場にて、セグメントΦ1500×300Lの鋼殻（約300kg）に部材を取り付ける作業を単独で行っている際、取付位置が鋼殻の上辺にあった為フォークリフトで鋼殻を移動させ地面に置いてから取付位置を下へ向けようと鋼殻を回転させたところ、地面が凹凸で傾斜があった為、鋼殻が倒れそうになり咄嗟に支えようとしたが支えきれず、倒れてきた鋼殻で右膝上を強打した。	43	30~49
7	8~9	型枠組立中、つま枠に部材を取り付けているとき、つま枠を支えていた厘木が倒れ、つま枠が倒れてきた。	47	10~29

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html